

遠野市監査委員告示第7号  
令和5年6月12日

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定に基づく工事監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を別紙のとおり公表します。

遠野市監査委員 多田博子  
遠野市監査委員 奥友康悦

## 令和5年度工事監査結果報告書（令和4年度施工分）

### 1 監査の基準

本監査は、遠野市監査基準（令和2年遠野市監査委員告示第3号）に準拠して実施した。

### 2 監査の種類

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第1項及び第4項の規定による定期監査

### 3 監査対象工事等

令和4年度に施工した市営建設工事について、契約金額が300万円以上の工事53件の概要について所管課に資料の提出を求め、次の12件（うち1件は書類監査のみ。）を監査対象とした。

No.	監査対象工事名	契約金額	所管課（依頼先）
1	達曽部小学校屋内運動場長寿命化改修（電気設備）工事	14,271,400円	学校総務課 （まちづくり推進課）
2	達曽部地区センター改修工事	17,884,900円	市民協働課 （まちづくり推進課）
3	達曽部児童クラブ改修工事	8,635,000円	子育て支援課 （まちづくり推進課）
4	コテージランドかしわぎサッシ交換等改修工事	23,603,800円	観光交流課 （まちづくり推進課）
5	重要文化財千葉家住宅防災施設等工事	9,069,500円	文化課
6	こども本の森遠野改修工事	3,751,000円	こども本の森運営企画室 （まちづくり推進課）
7	穀町市営住宅（穀町2）新築工事	107,159,800円	建設課 （まちづくり推進課）
8	水道施設耐震化等推進事業（青笹第1ポンプ場機械・電気）工事	158,568,300円	上下水道課
9	市道古館鳥居長根線道路改良舗装工事	89,034,000円	まちづくり推進課
10	旧土淵中学校体育館脇擁壁修繕工事	7,586,700円	財政課 （まちづくり推進課）
11	スマート農業実証基盤整備工事（荒川工区）	28,558,200円	畜産園芸課

#### 書類監査のみ

No.	監査対象工事名	契約金額	所管課（依頼先）
12	綾織地区農業集落排水処理施設防食工事	8,131,200円	上下水道課

#### 4 監査の主な着眼点

- (1) 施工した工事が経済性、効率性及び有効性の観点を踏まえているか。
- (2) 設計、積算、契約、施工等の各段階において、工事が合規性、正確性及び技術面から適正に行われているか。

#### 5 監査の実施内容及び手順等

- (1) 書類監査として、調査票及び監査対象工事に係る設計図書、契約書、施工状況等提出された関係書類の監査を行い、必要に応じて監査対象課等に説明聴取及び補足資料の提出を求めた。
- (2) 現地監査として、工事施工担当者等から工事概要説明書に基づき施工状況等の説明を聴取し、必要に応じて設計図書、工事写真等との照合を行った。

#### 6 監査の場所及び日程

- (1) 書類監査
  - ア 実施場所 監査委員事務局事務室
  - イ 実施日 令和5年4月24日、26日、28日
- (2) 現地監査
  - ア 実施場所 現地
  - イ 実施日 令和5年5月10日、12日、15日

#### 7 監査の結果

工事に係る契約その他の関係書類の事務処理において、下請調書の提出遅延が2件、下請注文請書の日付記入漏れ2件、下請調書の印紙税額の過大が2件、建設労災補償制度加入状況報告書の提出遅延が1件あった。また、回議用紙への押印もれ（浄書欄、校合欄、発送欄、押印数、決裁年月日欄、発送年月日欄）が3件、受注者からの提出書類の受付日誤りが1件、工事カルテへの登録遅延が3件認められた。これらに関しては、その都度関係職員に対して口頭等で指導をし、不備については改善された。

また、工事関係書類の定められた様式に基づかない処理や様式番号及び関係条項の誤りが散見されたことから、遠野市契約規則、遠野市契約規則に規定する書類等の様式に関する要綱、遠野市工事請負契約書附属約款、遠野市工事請負契約書附属約款に係る関係書類様式、遠野市市営建設工事等検査規程、遠野市市営建設工事等検査規程の取扱い要領に規定している様式となるよう見直しを図るとともに適切な処理に努められたい。

なお、施工状況については、対象課等の工事監理のもと、設計図書、仕様書等に基づき必要な検査等も実施され、おおむね良好に施工されているものと認められた。

監査対象工事ごとの監査の結果については、次のとおりである。

## ○達曽部小学校屋内運動場長寿命化改修(電気設備)工事(繰越事業)

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

昭和55年度に建築され、老朽化が進み雨漏り等も発生していたことから遠野市学校施設長寿命化計画に基づき、国の補助金が令和3年度に前倒しで交付決定され、令和4年度に予算を繰越して施設の改修工事を実施した。照明のLED化、音響設備等の改修工事は適切に行われており、省エネルギー化による環境に配慮された学校施設としての機能が確保された施設整備と認めた。

今後も、学校の適切な管理による安全面の確保に努められたい。

## ○達曽部地区センター改修工事

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

多くの地域住民が利用する研修室はバリアフリー化され、住民の声からフローリングをインテリア畳にするなど使用目的に合った使いやすい環境に整備されていた。事務室もフロア面積の拡張と照明のLED化により仕事がしやすい環境に整えられ、地域づくりを行う小さな拠点である地区センターの機能充実が図られた工事と認めた。

## ○達曽部児童クラブ改修工事

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

達曽部児童クラブは達曽部地区センターに併設されており、地区センターの改修と併せて行われたもの。室内の壁紙の張替え、照明のLED化、トイレの改修等により、明るく衛生的な環境づくりが図られていた。

また、体調がすぐれない児童のための事務室エアコン新設工事は、児童が利用する夏休み期間を避け、工事着手を8月下旬からとしたのはやむを得ないと認めた。

## ○コテージランドかしわざしサッシ交換等改修工事

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

平成10年の建設から24年が経過し、施設の老朽化と宿泊客等のニーズに対応したサッシ及び蓄熱暖房機の取換、畳の表替え、エアコンの新設及び取換等の改修工事は適切に行われており、年間8,000人を超える宿泊客等の利便性が図られていた。

今後、更なる誘客の拡大に向けて、アクティビティーや各種体験、イベント事業など人的資源を含めたソフト面の検討と充実を望む。

## ○重要文化財千葉家住宅防災施設等工事

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

本工事は平成28年度から行われている保存修理工事と並行して令和2年度から令和8年度までを計画期間とし、令和4年度は土蔵及び石蔵の火災報知機の設置と工事用仮設道路部の既存樹木伐採と仮設道路整備が実施されていた。火災報知機等の色は外観と調和するよう配慮がなされていた。

また、工事用仮設道路部の既存樹木伐採と仮設道路整備については道路状況等から写真による確認となったが、工事は計画どおり行われていると認めた。

## ○こども本の森遠野改修工事

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

本館正面の土間コンクリートの剥離補修、側溝の新設、本館雨樋設置、本館及び蔵の雪止金物の設置工事であった。建設から1年の土間コンクリート剥離は、コンクリートの水分が抜け切れていなかったこと、雪等で凍結した表面を溶かすため融雪剤を多用したことによるものであった。寄贈された建物であり雪国仕様となっていなかったことから今回の工事は必要と認めた。また、屋根の雪止金物も設置され、来館者や通行者の安全確保が図られていた。

開設から2年、「こども本の森を育てる会」や近隣商店街等と連携した、市街地に人を呼び込む更なる取組に期待する。

## ○穀町市営住宅(穀町2)新築工事

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

本工事は、遠野市営住宅等長寿命化計画に基づき、耐用年数を経過した早瀬市営住宅の建替え用として整備されたもので、バリアフリー仕様や車椅子用スロープ等の設置により高齢者や障がいのある人にも配慮された住宅であった。

しかし、入居募集に対し応募者が少なく、市の財産を有効的に活用するという経済性の観点から、人口減少という状況下を踏まえた市民の市営住宅へのニーズ把握が必要と思われる。計画策定から5年が経過し、令和5年度が中間年の見直しということから適正な整備となるよう状況の把握と分析を確実に行われたい。

## ○水道施設耐震化等推進事業（青笹第1ポンプ場機械・電気）工事

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

旧佐比内簡易水道区域の水源の不安定解消と遠野東工業団地の給水需要増に伴う配水

管布設替え工事等を平成29年度から令和8年度までの計画で行うもので、本工事は令和元年度に新築した青笹第1ポンプ場の機械・電気設備の設置工事であった。令和6年度に青笹第2ポンプ場及び青笹第2配水池と連動した稼働となるため、動作確認はできなかったが設備工事は適正に行われ、良好な状態に維持管理されていると認めた。

#### ○市道古館鳥居長根線道路改良舗装工事

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

遠野東工業団地の拡張に伴い、工業団地へのアクセスを向上させるため北側に隣接する市道を2車線道路に拡幅したものを。

本工事により工業団地への出入りが2ルートとなり、通勤の円滑化や搬入搬出時の車両等の利便性と安全性の向上が図られ、地域経済の活性化に資する工事と認めた。

#### ○旧土淵中学校体育館脇擁壁修繕工事

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

体育館脇のコンクリートL型擁壁が倒壊し、その原因である背面の掘削した部分に土を戻す埋め戻しの材料を礫質土から凍上しない砕石とした修繕工事が実施されていた。

今後においても、工事していない接続した擁壁部分の定期的な確認をされたい。

#### ○スマート農業実証基盤整備工事（荒川工区）

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

全国的には牛用の「放牧管理システム」は、放牧された牛を遠隔で監視し、脱走の早期検知、ケガや疾病兆候の早期発見、予期せぬ事故防止に活用されているが、遠野市では今回初めて牛・馬による実証を行うため、予定地の老朽化した牧柵の取換工事を行ったもの。

放牧地として利用していない牧区の牧柵を撤去し、支柱の本工事への再利用や廃棄予定の牧柵を希望する市内馬生産者に譲渡するなど、処分費の削減と環境への配慮が認められた。

また、「遠野の景観」保存調査委員会からの助言等により、牧柵の色に配慮するなど国の重要文化的景観に指定されている荒川牧野の景観を損ねない施工となっていた。

#### 【書類監査のみ】

#### ○綾織地区農業集落排水処理施設防食工事

特になし